

【田沼意次侯生誕 300 年記念事業】 田沼意次侯没後 230 年法要式典について

2018 年は、江戸幕府の老中を務め、遠州相良藩主として郷土を治めた偉人、田沼意次侯が没してから 230 年に当たります。

田沼意次侯生誕 300 年記念事業実行委員会では、意次侯の遺徳を偲ぶとともに、ゆかりの地に住む市民の誇りを醸成するため、2019 年に迎える生誕 300 年の記念事業の一つとして、下記のとおり、没後 230 年法要式典を執り行うこととしました。

記

- 1 日 時 平成 30 年 7 月 24 日（火） 9:00～10:30
※ 7 月 24 日は、田沼意次侯の命日です。
- 2 場 所 平田寺 本堂（牧之原市大江 459）
- 3 主 催 田沼意次侯生誕 300 年記念事業実行委員会
- 4 参列者
 - ・ 田沼意次侯生誕 300 年記念事業実行委員会 委員
 - ・ 牧之原市議会議員
 - ・ 牧之原市各区長
 - ・ 牧之原市役所部長職以上
 - ・ 平田寺総代
- 5 内 容
 - ・ 主催者あいさつ 実行委員長 河野 研司
 - ・ 平田寺竹中住職による読経及び焼香
 - ・ あいさつ 牧之原市長 杉本 基久雄
牧之原市議会議員 太田 佳晴
 - ・ 記念講演
演題：「郷土における田沼の歴史」（仮）
講師：牧之原市文化財保護審議会 副会長 かわはらさき 河原崎 むつお 陸雄 氏

※ 一般の方は、11:00 から 14:00 までの間、記帳・焼香いただけます。

（裏面）会場レイアウト図有り

田沼意次侯没後 230 年法要式典 会場レイアウト図

